を憂慮し従ってなる物事を避けて合理的正しき解決を要望してゐる人々も多くありますが何分現在の病院は完全に暴力團内根一味に占領されてしまひ此のルンペン同様の連人暴力團のために好団の餌にされて了ってゐるので彼等は一日百圓以上の費用を徒費して上病院側を援護するのを見に着せて多額の金を病院からゆすりとってゐます。今では従業員が半ばをしてつるとなり、事院内の暴力團が従業員の問題をだしにして如何の事議をやらせてゐるといふ事実であります。誠に我が順天堂が所謂術の伸びの食物となりつゝあることは我々の見ばない處であります。斯る不逞の徒輩を院内に蟠踞せしめを責任者の責任を認明すると共に即時暴力團を撤廃解散せしめ彼等の病院をして再び平和の樂園たらしめられんことを諸家の絶大なる御支持を切望する次第であります。

協調會調査部
資料
12.7.27
受付
第 13 号

勞秘第一六一二號
昭和十二年七月二十日

警視總監 齋藤樹

内務大臣 馬場鉄一殿
社會局長官殿
千葉縣知事殿

順天堂醫院ノ勞働爭議ニ關スル件 第三報—解決

要旨
標記醫院ノ従業員一名解雇ニ基ク勞働爭議ハ去ル五月二十八日發生以来所轄本富士署ノ斡旋ニモ不拘賃金対立シタル譯容易ニ解決ノ模様ナカリシガ爾其ノ後モ引續キ同署ニ於テ勞資間ヲ斡旋シタル結果七月十四日円満解決ス

標記醫院ノ従業員一名解雇ニ基ク勞働爭議ハ去ル五月廿八日發生以来所轄本富士署ノ熱心ナル斡旋ニモ不拘勞資ノ態度ハ依然トシテ強硬ニシテ容易ニ正式會見ノ運ビニ至ラザル状況ニ鑑シ